

事務事業名	39500 成人式開催事業	予算科目	会計 一般	款 10	項 4	目 1	所管課	生涯学習課	担当班	社会教育班	
事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業						根拠法令	特になし	戦略事業	135 成人式開催事業	戦略事業
基本施策	14 青少年の健全育成	根拠法令	特になし								
施策の展開	28 青少年の健全育成の推進	戦略事業	135 成人式開催事業								
施策の展開		戦略事業									

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	新成人に「大人として自覚を促し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますことを目的とした事業。 開催日は、1月の成人の日の前日の日曜日。時間は午前10時から正午まで。開催場所は、東総文化会館大ホール。参加者は、市内新成人及び学生等で転出されている新成人。 【式典の流れ】1. 開式の辞(新成人)、2. 国歌斉唱(ピアノ伴奏:新成人)、3. 式辞(旭市長)、4. 来賓式辞(県議、市議会議長)、5. 記念品贈呈(市長から新成人へ)、6. 新成人の意見発表(新成人5名)、7. 思い出のスライド上映(担当課制作)、8. 閉式の辞(新成人)	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
新成人に「大人として自覚を促し、自ら生き抜こうとする青年を励ます」ことを目的として開始した。	少子化の影響から新成人も減少し続けている。	旭中学校合同文化祭と5年後の成人式を繋ぐ取り組みにより新成人の多くが成人式の式典の開催を期待している。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円									
1. 報償費	904	参加者記念品、意見発表者等謝礼	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	
2. 需用費	53	演出用生花、案内ハガキ印刷代等	千円	545	851	845	904	908	
3. 役務費	43	案内ハガキ代	千円	55	61	62	53	65	
4. 委託料	20	手話通訳委託料	千円	40	38	39	43	39	
5. 使用料及び賃借料	192	東総文化会館使用料(大ホール)	千円	14	14	22	20	21	
② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円									
1. 国庫支出金	0		事業費計(A)	千円	827	1,138	1,169	1,212	1,232
2. 都道府県支出金	0		1. 国庫支出金	千円					
3. 地方債	0		2. 都道府県支出金	千円					
4. その他	0		3. 地方債	千円					
			4. その他	千円					
			5. 一般財源	千円	827	1,138	1,169	1,212	1,232

前年度増減理由: 新成人運営協力者増による報償費増

従事職員数: 常時 1人, 最大 47人 × 1日 = 延べ 47人

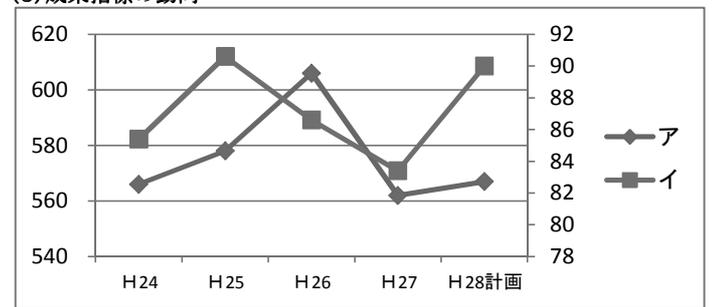
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動) 新成人の意見発表者の募集、新成人該当者の把握、新成人代表者の選出、思い出のスライド作成、新成人に案内ハガキの発送、来賓・招待者に式典案内発送、成人式の開催		ア 新成人の意見発表者応募人数	人	1	0	0	0	5
			イ 新成人の意見発表人数	人	5	5	5	5	5
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	対象意図: 当該年度中に成人となる市内在住又は出身の新成人 参加者が大人となったことを自覚して社会的責任を意図付ける。 対象意図:		ア 新成人参加人数	人	566	578	606	562	567
			イ 新成人参加率	%	85.4	90.6	86.6	83.4	90.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	評価結果	コスト比率		
	普通	ある程度ある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	小さい	ほとんどない		①	②	③
			④⑤	(4)	⑥	
			⑦⑧		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難										
【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)											
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増=成果向上	比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
【コメント】 (低下の場合、その理由)				数値増=成果向上	向上	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画	
					低下	ア	△ 10	12	28	△ 44	5
					低下	イ	△ 0.0	5.2	△ 4.0	△ 3.2	6.6
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)	時期	内容		今後の方向性							
	6月～9月	中学校合同文化祭の実行委員が大学等の都合で地元に残っていないことから、夏休み期間中に式典の企画・運営に携わっていただけよう進める。		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ( )	平成29年5月から平成30年1月 5年前の平成24年度旭中学校合同文化祭で成人式の実行委員が決定しているため、平成30年の成人式から実行委員会を立ち上げ実施する。						